

# あすの松江 めざめる資源

～温泉などを活用したエネルギー構造転換～

参加者  
募集!!

入場  
無料

定員  
180名

定員になり次第締め切り  
ます

松江市では28年度から地域資源を活用したエネルギー構造高度化転換の理解促進事業に取り組んでいます。我が国のエネルギー政策は、今後原子力依存度を低減していくとしており、それには再生可能エネルギーの普及拡大が欠かせません。市民の皆様には正しい知識とこの地域が有するエネルギー資源を紹介し、地方創生につながる活用方を研究することで、持続的なまちづくりを進めることを目指しています。

平成30年2月18日(日) 9:30~11:40 (開場9:00)

会場 島根県民会館 3階 (大会議室)

〒690-0887 島根県松江市殿町158

## プログラム

9:40~

基調講演 「世界と日本のエネルギー事情と再生可能エネルギーの可能性」



講師 佐々木 宏一氏 (日本エネルギー経済研究所 地球環境ユニット 担任補佐 研究主幹)

### 【プロフィール】

1988年3月 豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 修了

(株)東芝を経て2001年10月に日本エネルギー経済研究所入所。環境グループ、新エネルギーグループ、省エネルギーグループを歴任。国内外の省エネルギー政策および地球温暖化政策を専門とし、産業部門や民生部門の分析・研究を中心に従事している。また、技術の側面からの分析・研究も実施している。

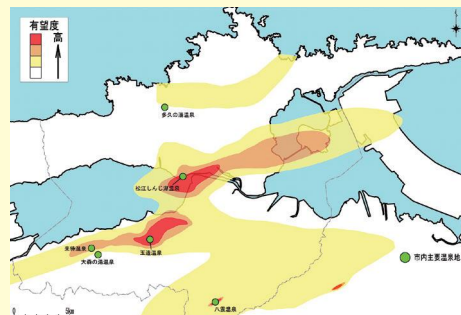
10:40~

トークディスカッション 「松江市におけるエネルギー構造高度化転換理解促進事業」

【コーディネーター】 佐々木 宏一氏

【パネリスト】 島根大学副学長(地域連携・貢献担当) 佐藤 利夫氏  
松江工業高等専門学校 電気情報工学科教授 福岡 眞澄氏  
協和地建コンサルタント株式会社 代表取締役社長 石倉 昭和氏  
松江市長 松浦 正敬

※この事業には、国庫補助金「エネルギー構造高度化転換理解促進事業補助金」を活用しています。



松江市内地熱開発有望度評価図



森から生まれた蓄電器「木炭蓄電器」